

令和7年度入学者用 公立高校の定時制・通信制に 進学を希望するみなさんへ



定時制・通信制の生活は？

p. 1 ~ 2

定時制・通信制の生徒募集は？

p. 3 ~ 7

タイプ別の定時制・通信制

p. 8

定時制・通信制の課程の設置校

p. 9

問合せ先・相談先

p. 10

学習の方法は？

定時制には、学びの形態によって、次のものがあります。

夜間

午後5時30分ごろに授業が始まり、午後9時ごろまで4時限の授業を受け、その後、部活動などに参加することができます。(授業時間帯を広げている学校もあります。)

特別の時間

フレキシブルスクール(県立川崎高校、県立厚木清南高校)
午後から夜間の時間帯を中心とした幅広い時間帯を活用して授業を行います。

多部制

(県立横浜明朋高校、県立相模向陽館高校)
午前・午後の2つの時間帯で授業を展開しています。

三部制

(横浜市立横浜総合高校)
午前・午後・夜間の3つの時間帯で授業を展開しています。

昼間部

(川崎市立川崎高校)
午後の時間帯で授業を展開しています。

※令和3年度から夜間部の募集はありません。

生徒会などの特別活動や部活動

- ・生徒会やホームルーム、部活動もあります。
- ・部活動は、主に放課後に1時間程度行います。
- ・全日制と一緒に文化祭を実施する学校もあります。

学習の内容は、全日制と同じです。卒業時に与えられる資格は変わりません。

また、通信制での学習成果を単位として認める学校もあります。

必要な費用は？

区 分	県 立	横浜市立	川崎市立	横須賀市立
受 検 料	950 円	650 円	950 円	950 円
入 学 料	2,100 円	1,200 円	2,100 円	2,100 円
授 業 料	年額 32,400 円	年額 32,400 円	年額 32,400 円	年額 32,400 円

(注：令和6年5月1日現在)

上記の費用のほかに、生徒会費、PTA会費、教育振興費、学年費や体育着、上履き、体育館履き、教科書などの購入のための費用、修学旅行の積立金なども必要になります。ただし、学校ごとに必要な費用、内容は異なります。なお、教科書購入のための費用は条件を満たせば還付請求ができる制度があります(令和6年度現在)。また、受検料・入学料の減免や授業料の負担をなくす制度、奨学金の制度があります。詳しくは、各高校にお問い合わせください。

※ 受検料・入学料は、県立、市立ではそれぞれ名称が異なります。

卒業するには？

卒業に必要な修得単位数は74単位以上で、各学校で定められており、4年かけて卒業します。卒業時に与えられる資格は、全日制や通信制と変わりません。また、通常の授業に加え選択授業を受けることや、技能審査や高等学校卒業程度認定試験合格科目の単位認定などにより、一定の条件を満たせば、3年で卒業できる学校もあります*。

* (一定の条件を満たせば)
3年で卒業できる学校

[県 立]

横浜翠嵐、希望ヶ丘、横須賀、追浜、茅ヶ崎、伊勢原、津久井、神奈川工業、小田原城北工業、川崎、湘南、高浜、小田原、厚木清南、横浜明朋、相模向陽館、磯子工業、向の岡工業、神奈川総合産業、秦野総合

[横浜市立] 横浜総合

[川崎市立] 川崎、橋、高津

[横須賀市立] 横須賀総合

その他

所得税の勤労学生控除が認められています。

学習の方法は？

通信制高校の学習

レポート(添削指導)、スクーリング(面接指導)および試験が通信制の学習を理解するための3つのキーワードです。

レポート

添削指導を受けるための課題です。科目ごとに通数が決められていて、教員による添削後、返送されます。

スクーリング

登校して先生から直接指導を受けます。日曜スクーリングのほかに、夏季スクーリングや平日講座を設けているところもあります。

試験

決められた回数のレポートやスクーリングを終えると、受験できます。試験に合格すると、単位の修得が認定されます。

県立横浜修悠館高校の特色

- ・通信制の単独校
- ・月曜日から木曜日までの平日の昼間に登校して、きめ細かな指導を受けながら学習する「平日講座」
- ・日曜に登校して学習する「日曜講座」
- ・レポートはオンライン上で提出・添削
- ・単位制の仕組みを生かし、興味・関心、進路希望などに応じた自分だけの履修計画を作成
- ・多彩な選択科目

県立厚木清南高校の特色

- ・全日制、定時制、通信制を一体化して展開するフレキシブルスクール
- ・自学自習を基本とする学び
- ・日曜スクーリングと教科スクーリング(火曜実施)を中心に学習
- ・春季基礎スクーリング(4月)、夏季スクーリング(8月)、夜間スクーリングを開講
- ・学習相談の日を設定(毎週木曜日午後)
- ・試験は、日曜日や平日に年間14日間程度設定

必要な費用は？

受検料及び入学料は無料です。入学時の学費として、受講料、諸会費、教科書・学習書費、補助教材費などがあります。ただし、必要な費用については、学校ごとに異なります。

なお、教科書・学習書費は条件を満たせば還付請求ができる制度があります(令和6年度現在)。また、奨学金の制度があります。詳しくは、各高校にお問い合わせください。

卒業するには？

修業年限は3年以上、最低修得単位数は74単位です。

卒業時に与えられる資格は、全日制や定時制と変わりません。

その他

- 学習する際に託児を希望する場合は、各高校にご相談ください。
- 所得税の勤労学生控除が認められています。
- 自宅と学校間の通学に際して、鉄道運賃の割引があります。(割引率は鉄道会社によって異なるので、詳細は各鉄道会社にお問い合わせください。)

定 時 制

令和7年度の生徒の募集について

1 志願資格

中学校を卒業見込みの人もしくは卒業した人または中学校を卒業していない人でもこれと同じ学力があると認められた人で、県内に住所または勤務先がある人。

※ 横浜市立横浜総合高校（特別募集を除く。）については、県内に住所があるか、横浜市内に勤務地がある人、川崎市立の高校の普通科（特別募集を除く。）については、県内に住所があるか、川崎市内に勤務地がある人。

2 募集方法

(1) 一般募集

【共通選抜】・・・全ての定時制高校で実施します。
募集定員の80%を募集します*。

【定通分割選抜】・・・夜間の定時制高校で実施します。
共通選抜の募集人員を差し引いた
人員を募集します。

*定通分割選抜を実施しない高校

(共通選抜で募集定員の100%募集)

【特別の時間】 県立川崎高校
県立厚木清南高校
【多部制】 県立横浜明朋高校
県立相模向陽館高校
【三部制】 横浜市立横浜総合高校
【昼間部】 川崎市立川崎高校※

※ 令和3年度から夜間部の募集はありません。

(2) 在県外国人等特別募集（県立横浜明朋高校、県立相模向陽館高校、

横浜市立横浜総合高校Ⅱ部および川崎市立川崎高校昼間部）

・・・・・・共通選抜と同日程で実施します。

在県外国人等特別募集の志願資格

定時制の課程の志願資格を満たしていることに加えて、外国の国籍を有する人（難民と認定された人を含む。）または日本国籍を取得して6年以内の人で、いずれの場合も、入国後の在留期間が令和7年2月1日現在、通算で6年以内[†]の人。

[†]日本における学齢期以降（小学校第1学年以降）

3 募集期間および受付時間

募集期間を同じくする他の課程との同時志願はできません。

選抜の区分	出願方法	募集期間および受付時間
共通選抜	インターネット出願システム	【志願情報申請期間】 令和7年1月23日（木）午前0時～29日（水）正午 【中学校長承認期間】 令和7年1月23日（木）午前0時～30日（木）正午
在県外国人等特別募集	インターネット出願システム	【志願情報申請期間】 令和7年1月23日（木）午前0時～29日（水）正午 【中学校長承認期間】 令和7年1月23日（木）午前0時～30日（木）正午 【特別募集の志願資格確認期間】 令和7年1月6日（月）～15日（水） 受付時間：午前9時～正午、午後1時～午後4時 （土、日、休日及び学校閉庁日を除く。） ※志願予定先の高校の窓口で確認します。 ※特別募集の志願資格の確認を受けないと、特別募集の志願ができません。
定通分割選抜	紙による入学願書提出（窓口）	令和7年3月6日（木）午後2時～午後7時 7日（金）午後2時～午後4時

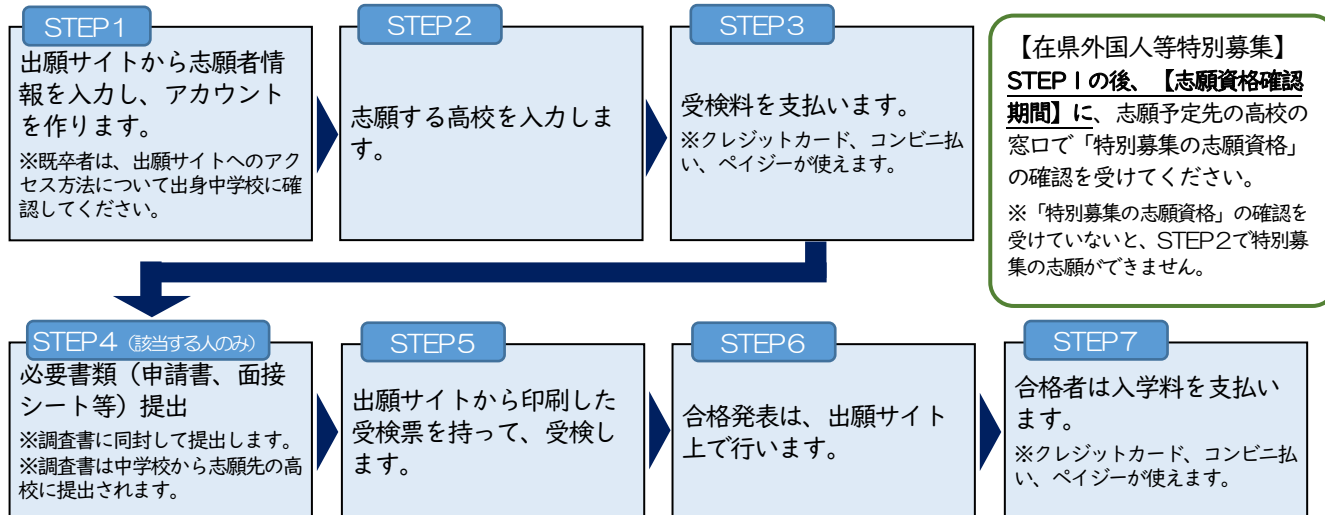
4 志願変更の期間および受付時間

募集期間を同じくする他の課程との間でも志願変更ができます。

選抜の区分	志願変更の手続方法	志願変更の期間および受付時間
共通選抜 在県外国人等特別募集	インターネット出願システム	【志願変更情報申請期間】 令和7年2月4日（火）午前0時～6日（木）正午 【中学校長承認期間】 令和7年2月4日（火）午前0時～7日（金）正午
定通分割選抜	紙による手続（窓口）	令和7年3月10日（月）午前9時～正午、 午後1時～午後4時

5 出願の流れ

【共通選抜】※詳細は志願のてびき（例年11月頃公表）を確認してください。



【定通分割選抜】

次の書類等を期日までに志願先の高校へ提出してください。

- (1) 入学願書（所定の様式に記入し、中学校長の証明を得たもの）
- (2) 申請書、面接シート等（該当する人のみ提出）
- (3) 受検料の収入済証明書または受検料（県立、川崎市立および横須賀市立：950円、横浜市立：650円 [令和6年度現在]）、その他、調査書は、中学校から志願先の高校に提出されます。

※ 18歳以上（令和7年4月1日現在）の人は、調査書を提出する必要はありません。

※ 定通分割選抜の受検料は、原則として納付書により県または市の指定する金融機関等に納付してください。

※ 定通分割選抜の願書は神奈川県教育委員会のホームページよりダウンロードして印刷してください。その他の必要書類は、在籍（出身）中学校または志願先の高校で入手してください。ただし、特色検査（面接）の面接シートは神奈川県教育委員会のホームページでダウンロードして印刷することができます。

※ 県立相模向陽館高校では、資料の整わない受検者に配慮した選考を行いますので、長期欠席者であっても、「長期の欠席を理由とする選抜方法申請書」等（第7～9号様式）の提出の必要はありません。

6 学力検査等

学力検査（外国語（英語）・国語・数学の3教科）、特色検査および面接を、志願先の高校で次の日程で行います。各校の特色に応じて特色検査を実施する場合があります。

選抜の区分	実施する検査	日程	追検査※2
共通選抜	学力検査等※1 特色検査	令和7年2月14日（金） 17日（月） 18日（火）	令和7年2月20日（木）
在県外国人等特別募集	学力検査等※1 面接	令和7年2月14日（金）	
定通分割選抜	学力検査等※1 特色検査	令和7年3月17日（月） 18日（火）	

※1 18歳以上（令和7年4月1日現在）の人は、学力検査を作文に代えることができます。（共通選抜では、志願先の登録時に作文を選択する。定通分割選抜では、入学願書の「作文」にマルをつける。）

※2 インフルエンザ等の感染症に罹患した場合、月経随伴症状等の体調不良等の本人に帰責されない身体・健康上の理由に該当する場合、自然災害や検査会場に向かう途中の事故・事件に巻き込まれた場合および痴漢の被害にあった場合等、やむを得ない事情により共通選抜および特別募集における学力検査を受検できなかった志願者を対象として追検査を実施します。

調査書の評定は使わず、観点別
学習状況を活用し総合的に選考
します。

7 選考の方法および合格者の発表

調査書、実施した検査の結果等を資料として、定められた算出方法により選考します。

合格者の発表は、次のとおり行います。

選抜の区分	確認方法・場所	日程
共通選抜 在県外国人等特別募集	インターネット出願 システム	令和7年2月28日（金）午前9時～
定通分割選抜	志願先の高校（志願変更し たときは、その志願先）	令和7年3月21日（金）午後3時～午後6時

8 入学手続

【共通選抜】【在県外国人等特別募集】

合格者は、合格通知書の交付を受け、入学金を出願サイトから納付の上、校長が指定する日までに次の書類を提出してください。

- (1) 誓約書 (2) その他学校で指示する書類

※ 指定された期間内に入学手続を行わなかった人は、入学の許可が取り消されることがあります。

【定通分割選抜】

合格者は、合格通知書の交付を受け、校長が指定する日までに入学金を納付し、次の書類を提出してください。

- (1) 誓約書 (2) その他学校で指示する書類

※ 指定された期間内に入学手続を行わなかった人は、入学の許可が取り消されることがあります。

令和7年度の生徒の募集について

1 志願資格

中学校を卒業見込みの人もしくは卒業した人または中学校を卒業していない人でもこれと同じ学力があると認められた人で、県内に住所または勤務先がある人。

2 募集方法

【共通選抜】・・・募集定員の80%を募集します。

【定通分割選抜】・・・共通選抜の募集人員を差し引いた人員を募集します。

3 募集期間および受付時間

募集期間を同じくする他の課程との同時志願はできません。

選抜の区分	出願方法	募集期間および受付時間
共通選抜	インターネット出願システム	【志願情報申請期間】 令和7年1月23日（木）午前0時～29日（水）正午 【中学校長承認期間】 令和7年1月23日（木）午前0時～30日（木）正午
定通分割選抜	紙による入学願書提出（窓口）	令和7年3月6日（木）午前9時～正午、午後1時～午後5時 7日（金）午前9時～正午、午後1時～午後4時

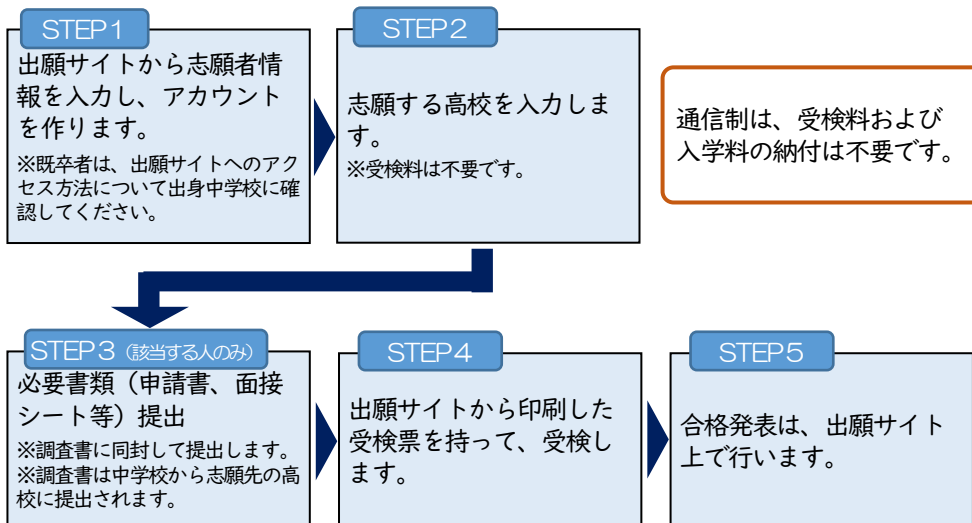
4 志願変更の期間および受付時間

募集期間を同じくする他の課程との間でも志願変更ができます。

選抜の区分	志願変更の手続方法	志願変更の期間および受付時間
共通選抜	インターネット出願システム	【志願変更情報申請期間】 令和7年2月4日（火）午前0時～6日（木）正午 【中学校長承認期間】 令和7年2月4日（火）午前0時～7日（金）正午
定通分割選抜	紙による手続（窓口）	令和7年3月10日（月）午前9時～正午、午後1時～午後4時

5 出願の流れ

【共通選抜】※詳細は志願のてびき（例年11月頃公表）を確認してください。



【定通分割選抜】

次の書類等を期日までに志願先の高校へ提出してください。

- (1) 入学願書（所定の様式に記入し、中学校長の証明を得たもの）
- (2) 申請書等（該当する人のみ提出）

その他、調査書は、中学校から志願先の高校に提出されます。

※ 18歳以上（令和7年4月1日現在）の人は、調査書を提出する必要はありません。

※ 定通分割選抜の願書は神奈川県教育委員会のホームページからダウンロードして印刷してください。その他の必要書類は、在籍（出身）中学校または志願先の高校で入手してください。

6 検査

作文を志願先の高校で、次の日のうちから定められた日に行います。

選抜の区分	実施する検査	日程
共通選抜	作文	令和7年2月14日（金）、17日（月）、18日（火）
定通分割選抜	作文	令和7年3月17日（月）、18日（火）

7 選考の方法および合格者の発表

調査書、実施した検査の結果を資料として、定められた算出方法により選考します。

合格者の発表は、次のとおり行います。

選抜の区分	確認方法・場所	日程
共通選抜	インターネット出願システム	令和7年2月28日（金）午前9時～
定通分割選抜	志願先の高校（志願変更したときは、その志願先）	令和7年3月21日（金） 午前10時～正午、午後1時～午後3時

8 入学手続

合格者は、合格通知書の交付を受け、校長が指定する日までに次の書類を提出してください。

- (1) 誓約書
- (2) その他学校で指示する書類

※ 指定された期間内に入学手続を行わなかった人は、入学の許可が取り消されることがあります。

いろいろなタイプの定時制・通信制

学ぶ内容・学びの仕組みの違ういろいろなタイプの学校があります。

普通科

☆ ほとんどの科目についてクラス単位で学び、1学年ずつ進級していきます。

県立横浜翠嵐高校（定時制）

県立希望ヶ丘高校（定時制）

県立横須賀高校（定時制）

県立追浜高校（定時制）

県立茅ヶ崎高校（定時制）

県立伊勢原高校（定時制）

県立津久井高校（定時制）

横浜市立戸塚高校（定時制）

川崎市立川崎高校（昼間部定時制）※

川崎市立橋高校（定時制）

川崎市立高津高校（定時制）

※ 令和3年度から夜間部の募集はありません。

単位制による普通科

☆ 学年の区分がなく自分で時間割を設定でき普通科目を中心に幅広い分野の選択科目を学びます。

県立湘南高校（定時制）

県立小田原高校（定時制）

県立高浜高校（定時制）

県立横浜明朋高校（多部制定時制）

県立相模向陽館高校（多部制定時制）

県立横浜修悠館高校（通信制単独校）

フレキシブルスクール

☆ 自分の生活スタイルや学習ペースに合わせて午前・午後・夜間それぞれの時間帯から選択して授業が受けられます。

県立川崎高校（定時制）

県立厚木清南高校（定時制・通信制）

専門学科

☆ 専門性の高い科目（専門科目）を普通科や総合学科に比べて多く学び、将来のスペシャリストをめざします。

県立神奈川工業高校（定時制）

県立小田原城北工業高校（定時制）

川崎市立川崎総合科学高校（定時制）

総合学科

☆ 単位制の仕組みにより普通科の内容と専門学科の内容を主体的に選択し学習します。

県立磯子工業高校（定時制）

県立向の岡工業高校（定時制）

県立秦野総合高校（定時制）

県立神奈川総合産業高校（定時制）

横浜市立横浜総合高校（三部制定時制）

横須賀市立横須賀総合高校（定時制）

公立高校定時制の課程・通信制の課程の設置校

【定時制の課程（単位制を除く。）】

1 普通科

学 校 名	学 科 等	所 在 地	電 話
県立横浜翠嵐（夜間）＊1	普通科	横浜市神奈川区三ツ沢南町1-1	(045)311-5825
県立希望ヶ丘（夜間）	普通科	横浜市旭区南希望が丘79-1	(045)361-5880
県立横須賀（夜間）	普通科	横須賀市公郷町3-109	(046)851-0498
県立追浜（夜間）	普通科	横須賀市夏島町13	(046)865-6912
県立茅ヶ崎（夜間）＊1	普通科	茅ヶ崎市本村3-4-1	(0467)54-1922
県立伊勢原（夜間）＊1	普通科	伊勢原市田中1008-3	(0463)95-5968
県立津久井（夜間）	普通科	相模原市緑区三ヶ木272-1	(042)784-7368
横浜市立戸塚（夜間）	普通科	横浜市戸塚区汲沢2-27-1	(045)871-0301
川崎市立川崎（昼間部）※	普通科（昼間部）※	川崎市川崎区中島3-3-1	(044)244-4981
川崎市立橘（夜間）	普通科	川崎市中原区中丸子562	(044)411-2640
川崎市立高津（夜間）	普通科	川崎市高津区久本3-11-1	(044)811-2555

＊1 県立横浜翠嵐高等学校、県立茅ヶ崎高等学校および県立伊勢原高等学校は、令和8年度から募集を停止します。

※ 川崎市立川崎高等学校において、令和3年度から夜間部の募集はありません。

2 工業に関する学科

学 校 名	学 科	所 在 地	電 話
県立神奈川工業（夜間）＊2	機械科、建設科、電気科	横浜市神奈川区平川町19-1	(045)491-9443
県立小田原城北工業（夜間）	機械科・電気科（2学科を合わせて募集）	小田原市栢山200	(0465)36-0142
川崎市立川崎総合科学（夜間）	クリエイト工学科	川崎市幸区小向仲野町5-1	(044)511-7336

＊2 県立神奈川工業高等学校は、学科改編により、令和8年度から新たに単位制普通科の募集を行います。

3 商業に関する学科

学 校 名	学 科	所 在 地	電 話
川崎市立川崎総合科学（夜間）	商業科	川崎市幸区小向仲野町5-1	(044)511-7336

【単位制による定時制の課程】

1 普通科

学 校 名	学 科 等	所 在 地	電 話
県立川崎（特別の時間）	単位制普通科	川崎市川崎区渡田山王町22-6	(044)344-6857
県立湘南（夜間）	単位制普通科	藤沢市鶴沼神明5-6-10	(0466)26-8141
県立高浜（夜間）	単位制普通科	平塚市高浜台8-1	(0463)21-2352
県立小田原（夜間）	単位制普通科	小田原市城山3-26-1	(0465)23-1063
県立厚木清南（特別の時間）	単位制普通科	厚木市岡田1-12-1	(046)228-1608
県立横浜明朋（多部制）	単位制普通科 午前部（一般募集、特別募集） 午後部（一般募集、特別募集）	横浜市港南区港南台9-18-1	(045)836-1680
県立相模向陽館（多部制）	単位制普通科 午前部（一般募集、特別募集） 午後部（一般募集、特別募集）	座間市ひばりが丘3-58-1	(046)298-3455

2 総合学科

学 校 名	学 科 等	所 在 地	電 話
県立磯子工業（夜間）＊3	単位制総合学科	横浜市磯子区森5-24-1	(045)761-1451
県立向の岡工業（夜間）＊3	単位制総合学科	川崎市多摩区堰1-28-1	(044)833-6544
県立神奈川総合産業（夜間）＊4	単位制総合学科	相模原市南区文京1-11-1	(042)742-5707
県立秦野総合（夜間）＊3	単位制総合学科	秦野市南が丘1-4-1	(0463)82-1434
横浜市立横浜総合（三部制）	単位制総合学科 I部、II部、III部	横浜市南区大岡2-29-1	(045)744-1900
横須賀市立横須賀総合（夜間）	単位制総合学科	横須賀市久里浜6-1-1	(046)833-4074

＊3 県立磯子工業高等学校、県立向の岡工業高等学校および県立秦野総合高等学校は、令和8年度から募集を停止します。

＊4 県立神奈川総合産業高等学校は、学科改編により、令和8年度から総合学科の募集を停止し、新たに単位制普通科の募集を行います。

【単位制による通信制の課程】

学 校 名	学 科	所 在 地	電 話
県立横浜修悠館	単位制普通科	横浜市泉区和泉町2563	(045)800-3711
県立厚木清南	単位制普通科	厚木市岡田1-12-1	(046)228-5385

問合せ先・相談先

◇ 定時制・通信制への転入学・編入学については、次の問合せ先にご連絡ください。

- 県外高校生の県内への転居・転勤による、定時制・通信制への転入学・編入学を希望する方からの問合せ
- 高校を中途退学され、定時制・通信制への編入学を希望する方からの問合せ

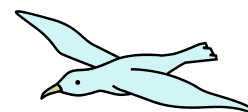
問合せ先	所在地	電話番号	相談日・時間
転編入学情報センター	横浜市中区日本大通1 神奈川県庁東庁舎6階	(045)210-8234~5 (直通)	月曜日～金曜日 (土、日、休日および12/29～1/3を除く。) 午前8時30分～午後5時00分

◇ 学習・発達・不登校など、教育全般については、次の相談先をご利用ください。

- 定時制・通信制に進学を希望する方々のための相談
- 中卒就職者を雇用している事業主の方からの高校就学についての相談

相談先	所在地	電話番号	相談日・時間
県立総合教育センター 教育相談センター	藤沢市善行7-1-1	【総合教育相談】 (0466)81-0185 【発達教育相談】 (0466)84-2210 【不登校ほっとライン】 (0466)81-0185	毎日(12/29～1/3を除く。) 午前8時45分～午後4時45分

※ ご相談の内容によって、来所しての相談をお勧めすることがあります。



◆ 上記の問合せ先・相談先以外でもお問合せに応じています。

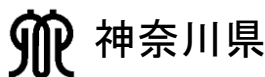
お問合せは、定時制・通信制を設置している各高校（前記の設置校一覧、問合せ先参照）または各教育委員会（下記参照）へ

神奈川県教育委員会教育局指導部高校教育課
横浜市教育委員会事務局学校教育企画部高校教育課
川崎市教育委員会事務局学校教育部指導課
横須賀市教育委員会事務局学校教育部教育指導課

電話(045)210-8084(直通)
電話(045)671-3272(直通)
電話(044)200-3243(直通)
電話(046)822-8479(直通)

令和7年度入学者用
公立高校の定時制・通信制に進学を希望するみなさんへ

発行 令和6(2024)年7月
発行者 神奈川県教育委員会教育局指導部
高校教育課 入学者選抜・定員グループ



教育委員会教育局指導部高校教育課 入学者選抜・定員グループ
〒231-8588 横浜市中区日本大通1 神奈川県庁東庁舎6階
電話 (045)210-8084 (直通)